

連載小説△第三回▽ ■ 第16回神戸文学賞受賞 ■

香水はミス・ディオール

白石美保子
え・南和好



博行は再びチラと直子を見たが、すぐに視線を元に戻した。冷めたい拒絕がその目にあつた。無視されて直子の心も冷えていく。

ノックの音と同時にドアがあき、点滴液を持った看護婦が入ってきた。さつきナースステーションで見かけた人だ。えらく不機嫌な顔をしている。

かわいい顔立ちの若い娘なのに、きっと忙しすぎてイヤライしているのだろう。直子はじやまにならないよう

に隅によけた。

一言も口をきかないまま用をすませ出でていこうとした彼女は、ドアの前で振返った。

「困るんですよ、田崎さんには。一人で食事しようとしたくないですからね。看護婦も今、人手不足で患者さん一人一人にゆっくりと食事させてあげる暇なんてないんです。今まで來ていた人、一体どうしたんです？ 急に来なくなっちゃって。あの人、奥さんじゃなかつたんです。田崎さんもかわいそうだけど、こちらとしてもホント困るんですよね」

彼女は着物姿の直子を、上から下まで無遠慮に見ながらつっこみで言つた。病人の付き添いに來たのではないのか、とその目が非難している。

「付き添いなんてしませんよ、私。誰がするものですか。あなたがお困りなら人をやといいますよ。それくらいのお金は、あの人への保険で出るでしょうからね」

直子は看護婦の視線をはねかえし、胸の内でつぶやいた。

夕方も七時半が過ぎるとあたりは薄暗くなる。いつのまに降り出したのか、庭のザンカの葉が、雨にぬれて光っている。

そういうえばもう六月も半ば。さつきテレビで西日本の梅雨入りを報じていた。また、うつとうしい毎日が始まる。

直子は廊下に立つて、一枚一枚戸袋から雨戸を引き出

した。

一人暮しの心細さからこの外、用心深くなり、夜もあたりが薄暗くなると早々に雨戸をしめ、窓という窓のかぎを確めてまわるのが習慣になつていて。

前に建つている信用金庫の、二階の窓ガラスにネオンが反射している。道後の温泉街からはかなり離れた住宅地のここも、最近、道が広がつてずいぶん賑やかになっている。

レンタルビデオの店だ、ナイトショッピングだ、ビューティサロンだの、やたら横文字を使つた若者好みの変つたデザインの店が、建ち並ぶようになつていて。

それらの放つネオンの明かりが、濃くなつていく暮色の中で鮮かに浮かび上がり、その分、建物一つひとつこんだここは、よけい暗さが際立つた。

直子は雨戸をくる手を休め、ぼんやりと庭を見た。いや、庭といえるほどのものではない。廊下の端に立ち、身をのり出して手を伸せば、もう少しで届く所に信用金庫の裏扉があつたから、それはむしろ通路といつてもいいくらいだった。

ほんの三年ほど前、ここはもつと広い庭だつた。さつき、梅、桜、その他いろいろな草花が苔と共に植えられ、季節がくるとさまざまな花を咲かせていた。

それらも植木職人が、気に入つたものだけ丹念に掘つて持ち帰つた後、残された草花や苔は、あつという間にブルドーザーの下敷きとなり、アスファルトに埋まつてしまつた。

そのかわりに直子一人、なんとか食べていいだけの金額が、毎月決つて預金口座に振り込まれるようになつたのだから、庭や草花への愛着など、生きてゆくことに比べれば、そう重要なことではないと思つながらも、淋しさと胸の痛みは折にふれ、こうして顔を出す。

習つていた茶道が趣味の城を出るようになつて造つたこしかけ待合は、門を入つて飛石を十ばかり進んだ所にあつた。

そばには桜の木があつて、満開の時を選び、花の下で、ごく親しい人を招き、野立てを楽しんだこともある。信用金庫の駐車場となつたそこは、昼間いろいろな人が出入りして車を止めた。

廊下に立てばそれらの人がまともに見え、その上、家の中までのぞかれるのに辟易し、かといつて扉をこれ以上高くするのも風情がなく、思いついてザザンカを植えてみた。三年たつた今、枝も伸び、葉も茂つて格好の目かくしとなつてゐる。

電話のベルが聞えた。せわしげに鳴りつづける。直子はいそいで雨戸をしめ、居間に走つた。

上島令子から電話のあつた夜以来、ベルの音にはことさら神経がとがつてゐた。彼女のことを思い出すからではない。博行の身に、何か起つたのでは、とどうしても思いはそこへ行く。

三年二カ月ぶりに会つた時、初めこそ憎いと思ったものの、あまりの変りよう胸の内のわだかまりを捨て、素直な気持で接したつもりだった。

それなのに博行はそんな直子を無視していた。彼の心には、今なお去つた上島令子が住みつづけているのだろうか。

憎い。それでいて淋しい。もう顔も見たくないと思う。思いながらもこうしてベルがなると、もしや博行の身に、ととつさに考えてしまふ自分が、こつけいでもあり、哀れでもあつた。

電話はしかし東京の行彦からだつた。コレクトコールを使つてゐる。胸の内の不安がうそのように消えて、頬がゆるんでくるのがわかつた。

彼はいつものように金の無心をした後、幾分トーンを落した声で、司法試験のことだけ、オレやつぱりやめたからね、と言つた。

直子はうろたえた。

「なんでもた。受けるつていつてたんじやないの。お父さんの跡つぐつて、あれほど言つてたじやない」

「うん、まあ、そう言つてたころもあつたけどさ。でも、弁護士つて職業、オレあんまり好きじやないんだよな。今までなんとなく周囲の期待に自分を添わせてきたけど、でも、自分の人生だろ。本当にやりたいことやつてみようと思つんだ」

「一体なにをやりたいって言うの」

「うん、まあ、心当りはあるんだけど。もっとスケールの大きい生き方ができるような仕事なんだよな。いなかに帰つて、好きでもない職業について、結婚して一生を終わる。そんな平凡でちまちました人生を送りたくないんだよ。考えただけでうんざりする」

「そんな夢みたいなこと言つて。平凡なことは幸せなことなのよ」

懸命に言いつのりながら、直子は自分の言葉のもつ、意味の空虚さにハツと気づく。

直子自身、幸せだと思つていていた平凡な生活が、ある日突然くずれたではないか。ああだこうだと理屈をつけながらも、結局は親のエゴだとわかつてゐた。わかつてもなお、それは行彦のためだと信じていて。

「とにかく、あなたは田崎の家をつぐ人なんだから、そこんとこよく考えて行動しなくちや」

「家をつぐとかなんとか言つて、大した家でもないだろ。大体そういうふうにレール敷かれること自体が嫌なんだよ。オレの人生なんだからさ。やりたいようにやるよ」

自分のことばかり考えて、誰のおかげでこれまでに大きくなつたか、と言つてやりたかった。が、それを言えば親子ゲンカになるのは目にみえている。波立つ胸をおさえて、直子は哀願するように言つた。

「お母さんも心細いのよ。病気のお父さんかかえて相談する人もいないし」

「……」

行彦には父親の背信も、病氣で倒れ入院中であることも、その時どきで長い手紙を書いてしらせていた。

それに対する返事がまるつきりないのにしひれを切ら

し電話をしてみれば、大変だったんだねえ、の一言で片づけられ、男の子というものはこんなに情の薄いものなのか、と淋しい思いをしたことが何度かある。

「とにかくよく考えて。でないと必ず後悔する時が来ると思うの」

「あんまりオレに期待しないでくれよな」

「どうしたの。変ねえ。好きな女の子でも出来たというの」

母親の直感を、幾分からかいも交えて言つた直子に、行彦は憤然とした調子でいった。

「バカにしないでくれよ。いるさ、それくらい。もう二十二なんだぜ、オレ。いつまでも子供扱いしないで欲しないな」

「いるつていつたって、その人だつてまだ学生でしょう」

「恋人は年下とは限らないさ」「年上なの」

「ああ、国際線のスチュワーデスやつて。もうベテランだよ」

「結婚するつもりなの」「ゆくゆくはね」

行彦の声がはずんでいる。

年上の人だなんて。そんな人といつ、どこで、どのようにして知り合つたのか、と聞きたくて、けれども口にすればますます彼に背を向けられそうで、直子は黙り込んだ。

行彦の妻となる人に、直子は一つの理想を持つていた。ひかえめで心やさしく、できれば自分といっしょにお茶をたしなんでくれるような人を、と思っていた。彼がどちらかといえば派手で、やみくもにつつ走る性



格だったから、それを柔かくおさえてくれる地味な娘を、できればこの松山の地で捜したかった。

そんな彼女とひとつ家に住み、共に料理をしたり買物をする。子供が生まれれば手助けもしよう。家族という小宇宙の中で、夫と共につましい老境を迎える日を、直子は夢みていたのだ。

今、夫が去り、肝心の行彦もこうしていなかには帰りたくない、と言っている。直子は足元の大地が、少しずつ崩れていく予感に、あおざめていた。

おとといから降り続いている雨が、今日も一日やみそ

うになかった。少し早いと思ったが、行きがけにデパートへ寄るつもりで直子は着物をかえ、雨ゴートを用意してタクシーを呼んだ。

毎月曜日の午後は、嫁にいった娘がエアロビクスに出席する日なので孫のお守りにゆくから、その日だけ付き添いを替へて欲しい、というのが来てもらう時の家政婦の条件だった。

タクシーは道後の旅館街を抜けて、電車通りへと入つていく。

これといった欲しいものがあるわけではなかった。た

だ、一昨日の夜、行彦からの電話の後、めいりこむよ

うな淋しさの中、ふと夫を思い出していた。

病院には最初の日も入れれば、都合六回たずねていた。それでも夫の、かたくなに直子を無視する態度はかわらない。

腹をたて、もう来るものかと胸の内で悪態をつきながらも、週末が近づくと家政婦の沢野春江と交代する月曜日を、なんとなく心待ちにしている。

直子はデパートで、博行の好物であるくずまんじゅうを買おうと思った。抹茶あんの、それもたっぷりと入ったのを、昔、彼は特に好んだ。これなら柔かいから、口に含めば充分に溶けるだろう。

デパートの中はひどく混んでいた。正面入口から地下の食品売場に続く、エスカレーターの方向へ歩いていた直子は、しめっぽい人いきれの中で、ふいに記憶の底に沈んでいた濃厚な香水のかおりを鼻にして足をとめた。上島令子だ、と瞬間思った。心臓が、ドクドクと音をたて始める。

体ごとふり返って、直子はそこが香水売場なのに気がついた。

そう言えばヨーロッパに行くと言っていた令子が、今ごろ松山のデパートにいるわけがない。

思いきりショートカットにした娘の耳元で大胆なリングのビアスが揺れている。アイボリー色のそれは、ほつそりと着こなした濃いグリーンのスーツによく似合っていた。

彼女は店員から見本用の香水を、胸元に、耳の後にとスプレーしてもらっていた。上島令子のかおりだった。

「いらっしゃいませ」

視線に気づいて店員が笑顔を向けた。直子は彼女の手の中の香水を見る。

「それは、何という香水ですか？」

「これですか？ これはミス・ディオールでございま

す」

つけてみられますか、と彼女はにこやかに言った。直子はあわててかぶりをふる。

ふだん、どちらかといえば匂いには敏感な方だった。体質なのか、香水でさえも種類によつては胸がむかつき、酔うことがある。人のつけているのでさえそうなのだから、直子は香水と名のつくものは一切つけたことがなかった。

むしろそうしたものより、お茶の時に使うお香の方が好きだったし、それ以上に、しまいこんだ着物を、久しぶりに取り出した時の、たとう紙からこぼれる樟脑の匂いの方がもっと好きだった。

神戸文学賞作品募集

本誌は昭和51年に創刊15周年記念として神戸文学賞・神戸女流文学賞を創設いたしました。これまで左記の通りに各賞の受賞作が決定しておりますが、第11回の募集より、さらに質の向上をはかるため「神戸文学賞」の名称に統一、受賞作を一作品として、現在、広く作品を募集いたしております。

- 第十一回「瞑父記」（田能千世子—茨木市）
- 第十二回「夢食い魚のブルーグッドバイ」（釜谷かおる—高砂市）
- 第十三回「お夏」（門田露一西宮市）
- 第十四回「風車の音はいらない」（上田三洋子—長岡京市）
- 第十五回「渴き」（刀禰喜美子—大阪市）
- 第十六回「香水はミス・ディオール」（白石美保子—今治市）

ここに第17回文学賞を公募するにあたり、多数の意欲的御投稿をお願いするとともに清新かつ強力な作品の出現を期待する次第です。

△募集要項▽

- 一、応募作品は小説とし、応募資格は問いません。ただし応募作品は一篇に限りません。
- 一、応募作品は未発表原稿、または締切以前、一年未満に発行の同人誌に掲載したものに限ります。
- 一、原稿枚数は四百字詰60~70枚。ワープロ原稿は四百字詰に換算した枚数を記入のこと。
- 一、原稿には住所、本名（筆名）、年齢、職業、略歴を明記し、四百字程度の作品梗概を必ずつけて下さい。
- 一、受賞作品の著作権は本誌に属します。
- 一、受賞作品には副賞として賞金三拾万円が贈られます。
- 一、原稿の送り先、お問い合わせは、神戸市中央区東町一-13の1 大神ビル九階 月刊神戸つ子「神戸文学賞係」まで。電話〇七八一三三一—一二四六

月刊「神戸
つ子」は思
いがけない
ところで：



六甲スカイヴィラ

ホテルプラザ(大阪)

パレス神戸

シネマガイド

神戸民会館

兵庫県民会館

そぞう神戸商店美術画廊

ギャラリー・ド・ラ・ベ

ファミリア北野坂ハウス

ブティック魔女

アトリエよしこ

トム・キヤンティ

キヤノン

にしむら珈琲各店

ハイジ書店

クラブ小万

珈琲俱楽部

東京宝塚劇場宝塚センター

ルミナス神戸

本宮書店

ホタル三宮セントラル

タワーサイドホテル

ホタル神戸

神戸ワシントンホテル

グリーンヒルホテル

ホテルゴーフルリツ

ホタルターミナルホテル

ホタル神戸

オリエンタルホテル

神戸ポートピアホテル

ホテルグリーンヒル

新神戸オリエンタルホテル

ホタルオーラクラ神戸

英喜代

喜一

比奈木

英喜

健六

俊一

喜一

比奈木

英喜

ホタル神戸

• K O B E 味の散歩道

■西神 そごう

東天閣

神戸市西区浜台 5丁目

9番4

西神そごう5階

☎078-991-1122

東天閣-大阪・心斎橋 06-271-0131

東天閣-大阪・マルビル 06-346-0022

東天閣-芦屋・モンテメール 0797-32-8181

東天閣-神戸・トーアロード 078-231-1351

東明閣-神戸・明石町 078-391-5151

■営業時間

AM11:00～PM3:00 平日

PM5:00～PM9:00

AM11:00～PM9:00 土曜・日曜・祝日

西神そごうの大きな魅力は、「川の流れるレストラン街」に、神戸や明石の個性ある味の一 流店が、ズラリ勢揃いしていること。

ピンク色の花を敷きつめた絨毯

が、まるで「食の桃源郷」にいざなうように迎えてくれる、「東天閣」。神戸を代表する老舗の味は、中国料理の醃醤味を、心ゆくまで満喫させてくれる。

厳選された素材で作られる洗練された料理の数々……。中でも、「王宮コース」は、東天閣の「格調高い味の顔」。トアロード本店のホンモノの味をご存知の方々が、「東天閣の味をご家族や親しい方々にと、ご一緒にお見えになることが多い。」と王支配人。



●大・小各個室を完備しており、120名様までの御席をご用意出来ます。
各種会合・会食・ご宴会等にご利用頂けます。

村上和子 (ジャーナリスト)





季節の味を育んで

選び抜かれた旬の素材を、おちついた
雰囲気の中でご賞味下さい。
四季折々の味でおもてなし致します。



野立弁当5,000円(税・サ入) 2名様以上
3月1日～5月末日まで(日・税を除く)
前日までに要予約

味どころ
梅璃古



〒657 神戸市灘区新在家北町1-1-18

電話 (078) 841-9555

営業時間/午前11:30～午後10:00

年中無休 駐車場完備

●午後2時から午後5時までは喫茶だけでもご利用いただけます。

●仕出し・ご宴会のご予約も承ります。

神戸百店会

*寶飾品 Jewel · Pearls

①宝 節	ミキモト	キモト	国際会館
	Mikimoto Pearls		(221) 0 0 6 2 International House
②宝 節	田崎真珠	店	七番丁
	Tasaki Pearls		(391) 4 0 8 5 街
④宝 節	タジマ	マ	元町通二丁目
	Jewel Tajima		(331) 5 7 6 4 2-motomachi
⑤時計と宝石	美田時計	店	元町通三丁目
	Mita Watch Shop		(331) 1 7 9 8 3-motomachi
⑥宝 節	神戸ダイヤモンド	ド	アーロード
	Kobe Diamond		(331) 2 3 9 7 For Road
⑩宝 節	木下真珠	珠	山本通一丁目
	Kinoshita Pearls		2 2 1 - 3 1 7 0
㊯宝 節	森真珠	珠	二宮町一丁目
	Mori Pearls		2 4 1 - 2 1 1 0

*紳士洋服・洋品 Tailor & Men's Shop

⑦紳士服	柴田音吉洋服店	元町通四丁目
	Tailor Sibata	(341) 4-motomachi
⑩男子洋品	フナキ	元町通3丁目
	Funakiya	(321) 0 3 5
⑪紳士服	十字屋洋服店	3-motomachi
	Tailor Jujiya	元町通5丁目
⑫洋品雜貨	サノヘ	(341) 0 2 1
	Sanohe	5-motomachi
⑬ワイシャツ	神戸シャツ	元町通二丁目
	Kobe Shirt	(331) 4 7 0
⑭紳士服	洋服の辻渡	2-motomachi
	Watanabe	
⑮紳士服飾	ウ	大丸前
	Men's Shop Une	(331) 2 1 6
⑯紳士シャツ	大和屋シャツ	In front of Daimaru
	Yamatoya Shirt	(351) 8 5 0
⑰レディスファッショ	マーキュリー	国際会館
ンハウス	MERCURY	(351) 8-Isogami-dori
⑲紳士服飾	西	元町通二丁目
		(331) 3 1 1
⑳紳士服	アダム	2-motomachi
㉑メンズファッショ	M	大丸前山側角
ン	A	(351) 6 9 5
㉒ファッション	C	In front of Daimaru
		(391) 1 4 1
㉓	O	川
		(391) 1 4 3 3
㉔		G
		(321) 3 5 7
㉕		C
		(392) 1 6 5 1
㉖		L
		トアロード
㉗	C	(392) 1 6 5 1
㉘	O	

ブレイス (331) 2020 * 婦人洋装・洋品 Lady's Shop・装身具・服飾品

⑯帽 子	マキシン	トアロード	7-1	Y
	Maxim	For Road		
⑰服 飾 雜 貨	エスター・ニュートン	トアロード	1-8	Y
	Esther Newton	For Road		
⑲ハンドバック	シラサ	モトマチ	7-1	Y
	Shirasa	(321) 0 8 0 1		
⑳ベビー用品 ⑳子 供 服	ファミリア	モトマチ	2-2	Y
	Familiar	(391) 1 丁目	5555	
		トアロード	センターバル	
㉑婦 人 服 地	シン	ワ	3098	
			セントラル	
			セイムチカ	
			(321) 5254	

美術陶磁器	淡	洲	堂	センターハイ
	Tanshudo			(331) 8-7-5-1
新古美術	播		新会	元町通三丁目
記念品・贈答品	Harishin			(331) 2-5-1
	平	山		3-motomachi
	商			神戸駅前
				(351) 1-5-5
家具 家庭・文化用品	Furniture・Family			
家 具	永 田 良 介 商 店	ヤ	大 丸	前
玩 具	Nagata Ryosuke Shop	院	(391) 3-7-3-7	
力 力		店	In front of Dalmaru	
メガネ	Kameya Toy Store	ヤ	元町本店 (331) 0-0-9	
カバン	The Kode Optical Co.,Ltd	院	さくらん (391) 4-0-4	
ゴルフ用品	大 上 鞄	店	元町通三丁目	
バッグ・鞄	Oue Trunk Co.	ヤ	(321) 1-2-1-2	
メガネ	タ カ ハ シ	院	3-motomachi	
結婚儀式用品	GOLF & BAG TAKAHASHI	店	元町通一丁目	
和洋家具・カーテン・カーペット	服 部 メガネ 店	ヤ	(331) 3-9-6-2	
家具・インテリア	Hattori Optical Shop	院	1-motomachi	
内外文書・文具	遠 藤 福 寿 堂	店	元町通三丁目	
洋品・メガネ	Endo-Fukujudo	ヤ	(331) 1-1-7-2	
	インテリアイリフネ	院	3-motomachi	
	メーブル FUJIYA	店	大丸	前
丸 善 神 戸 元 町 店		ヤ	(331) 1-2-3-3	
菓子・喫茶	Cake・Tea-room	院	In front of Dalmaru	
和 洋 菓 子	神 戸 風 月 堂	店	長田店 (575) 2-2-5-1	～3
喫 茶	Kobe Fugetsudo	ヤ		
洋 菓 子	ク ツ キ ー の	院	萬 田 六 甲 駅 街	
羊 菓 子	ド	館	(391) 8-4-4	
喫 茶	Donq	ク	二宮上アロード	
チ ョ レ ト	モ ロ ゾ フ	フ	(391) 0-5-3-5	
製 茶	Morozoff	ム	元町 1番街	
ダイツ菓子	ユ 一 ハ イ	セ	(333) 5-5-5-5	
	Juchheim's	ン	北野町一丁目	
羊 菓 子	ザ ヒ ロ タ	セ	元町通三丁目	
羊 菓 子	THE HIROTA Confectionery Inc.	ン	(321) 5-5-5-5	
	ユーハイムコンフェクト	セ	元町通三丁目	
和 菓 子	二 つ 茶	ン	(331) 2-3-4-0	
菓 子	Futatsuchaya	セ	3-motomachi	
	本 高 砂	ル	元町通三丁目	
	Hon-Takasagoya	堂	(331) 7-3-6-7	
菓子・パン	神 戸 ベ	屋	3 宮 センターハイ	
菓 子	河 南	屋	(392) 0-7-8-1	
チ ョ レ ト	コスモポリタン	ル	三宮駅前 1-6-1-3	
瓦 煎 餅	Cosmopolitan	堂	St.Sannomiya-north	
	Kikusui Sohonten	ヤ	(331) 1-2-7-7	
契 茶	UCCカフェプラザ	院	Kyomachi Street	
チ ョ レ ト		院	橋本公社正門前角	
キ ャ ン デ ィ	ゴンチャロフ	ヤ	(382) 1-0-6-1	
		院	In front of Nanko	

⑨パン・喫茶	カスカード	センターブラザーズ5F
⑩洋菓子	西洋菓子處フーケ	(391) 1 3 6 0
⑪スイス菓子	ハイジ	ブーケ庵 (222) 0707
⑫スイーツ		元店 (392) 0103
⑬スイーツ		元町 (392) 0678
⑭スイーツ		本社 (282) 0812
⑮スイーツ		三宮店 (333) 8815
*和洋料理 Eating House		
⑯饅・日本料理	竹葉	阪急 1 3 2 0 (331) 1 3 2 0 Sanmio-Hankyu
⑰天婦羅	可	亭川町 1 丁目 (222) 3 5 1 0 Hankyu
⑱寿司	成駒	三宮 本通り (331) 3 2 3 6 Sanmio-hondori
⑲とんかつ	武	家蔵 (321) 0 6 3 3 Center-Gai
⑳ビヤ・ホール	ニュー・トキヨー	生田橋筋 (391) 4 5 1 1 Ikuta Yanagi Street
㉑海川魚	New Tokyo	元町 3 丁目 (331) 0070- (331) 1060 3-motomachi
㉒御料理	時雨茶	大丸前 日東橋筋 (391) 1 0 3 3 1-motomachi
㉓軽料理	の	北野屋壺 (222) 5 1 2 3 1-Kitano-Chō
㉔フレンチ	蛸の	丸丸前・三宮神社東 (331) 5 7 2 2 5 6 7 4 2-Sannomiya
㉕レストラン	北野クラ	生田神社前 (331) 0 9 3 5 Ikuta Street
㉖ふぐ・天ぷら・寿司	The Kitano Club	元町 7 (西元町駅前) (351) 1 0 1 1 0 0 7-motomachi
㉗寿司	栄	花
㉘神戸肉	Sakaeya	(371) 1 9 2 1 - 2 Hanakuma
㉙料亭	又	
㉚料亭	Matahei	
㉛料亭	大井肉	
㉜料亭	Ooi Beef Shop	
㉝料亭	松の	
㉞料亭	Matsu no ya	
*ホテル Hotel *商社 Trading House		
㉟ホテル	神戸オリエンタルホテル	京町 8 1 2 1 5 (331) 25-kyomachi
㉟観光旅館	Oriental Hotel	神 078 (904) 0 7 3 1 Arima
㉟観光旅館	有馬温泉(東有馬)古泉閣	中央区下山手銀四丁 4-F 5-1全但銀3F (391) 3 8 3 8
㉟観光旅館	Kosenkaku	中央区港島中町6-10-1 10-1 1-1
㉟ホテル	ホテル全但	新神戸駅前 (291) 1 1 2 1
㉟ホテル	神戸ポートピアホテル	新 生町 (341) 3 7 3 0 1
㉟ホテル	KOBE PORTOPIA HOTEL	新 Aioi-Cho
㉟ホテル	新神戸オリエンタル ホテル	京町 1 1 1 0 Kyomachi-Suji
㉟ビル	アサヒビル	本店 滝花 1 0 1 0 Naniwa-Cho
㉟電化住設	ナショナルリビングブラザ神戸	多聞通 (361) 8 8 0 0
㉟銀行	太陽神戸三井銀行	海岸 (371) 2 1 3 0 1
㉟珈琲・紅茶入	THE TAIYO KOBE MITSUI BANK, LTD.	中央区雲井通4-2-2 (231) 4 1 2 0
㉟直輸入	UCC上島珈琲	中央区小野柄通5-1-20 (222) 4 1 5 0
㉟あかふじ米	株式会社神明	元町 道三丁目 (391) 6 1 7 0 0
㉟自動車	神戸いすゞ自動車	
㉟輸入車	モトーレン神戸	
㉟紳士服	アルファニッケ神戸店	



冴えわたる味覚、ハルピン料理の粹。

蒲子豆腐(豚肉、中国豆腐、白菜、きくらげの炒めもの).....	¥780
桜肉焼(豚豚風).....	¥760
蒸餃子(限定製造).....	¥500
涼拌金針(きゅうり、えのきの冷菜).....	¥650

神戸・北野、異人館通り、家庭的な雰囲気のお店でゆったりとお食事をお楽しみ下さい。
団体 貸切り、その他コース料理も承ります。



ハルピン料理



ハルピン飯店

中国、東北地方(旧満州)。
この地方に生まれたハルピン料理は、
素朴にして華やか、
味覚の根幹を振り動かす
おおらかな大陸の魅力を伝えます。
食の贅沢を追求してやまない街、
神戸・北野で中国の歴史とあたたかさが
はぐくんだ本当の味の復権を叫びたい。
一皿の料理から始まる食楽の自由主義が、
いまあなたを刺激します。



〒650 神戸市中央区北野町4丁目8-3

北野ローズガーデン向い

TEL.078-221-0168

営業時間／昼11:30～15:00 夜17:00～21:00
(定休日／毎月曜日)



国際コーヒー文化会議'92・5・15～17

「コーヒーは、どう飲まれて来たか

諸岡 博熊 （UCCコーヒー博物館館長）
インタビュアー／小泉美喜子 （月刊神戸つ子編集長）

五月十五日から十七日まで、

ポートアイランのUCC上島

珈琲株神戸本社ビルを主会場と

して、「国際コーヒー文化会議」

が開かれる。そこで、その概要

を小誌編集長・小泉が、諸岡博

熊UCCコーヒー博物館長にお

伺いした。

小泉 会場となる神戸本社ビル

も完成間近かですね。

諸岡 ええ、五月一日に竣工です。隣接する当博物館も開館五周年を迎え、今回の催しは、これらを記念してのことです。

小泉 今回のテーマは、"国際社会におけるコーヒー飲用文化"となっていますが、特に"文化"を強調されておられますね。

諸岡 そうです。これまで、コーヒーとの取り組みと言いま

すと、価格とか生産量とか、専ら文明論的側面ばかりですね。ところが時代の変遷とともに、いかに美味しい飲むかという質の問題、あるいは、どのようなカップで飲むか、さらには、コーヒーを飲みながらの語らいや雰囲気、そういった生活においてコーヒーの持つ文化的な小道具としての側面が重要なになって来たわけです。

小泉 まさに、"一杯のコーヒーから"という歌の通りですね。

諸岡 そうそう。二十一世紀を

間近にしてこれからは、コミュニケーションの時代と言いますか、ふれあい、おしゃべりと言った感性の優しさが求められると思いますが、空気のように、さりげなく触媒の役割を果たすのがコーヒーではないでしょうか。

小泉 消費側からコーヒーを考えて行くということですね。

諸岡 コーヒーが、日本をはじめ各国で、どのように消費されてきたかという飲用文化を比較することによって、コーヒー文化の未来が見えて来るのではないか、と考えているんです。



諸岡館長（右）と小泉（UCCコーヒー博物館にて）



木村 治美

〈共立女子大学教授〉

小松 左京

〈作家〉

ペーター・
ラングハマー

〈ウイーンコーヒーハウススイスヨハンヤコブス
オーナーズクラブ会長〉

ダニエラ・
U・バール

〈国際コーヒー機構
博物館館長〉

アレクサンドル・
F・ベルトロア

〈ICO 事務総長〉

石毛 直道

〈国立民族学博物館教授〉

小泉 UCCコーヒー博物館はポートビア博の「遺産」をうまく生かし、企業博物館の先端を行っていると思うのですが。

諸岡 企業の利益を少しでも社会還元できればと考えつづけたのですが、この五年間は、いわば内部充実の時代。博物館は永遠に未完成のものですが、これからは外に向って、「国際」「環境」「観光」のいわゆる3Kを打ち出して行く必要があります。

国際交流の一つの取つかりとして今回の国際コーヒー文化会議を開くわけです。

小泉 今回の会議の「見どころ」はどういうところですか。

諸岡 全体のコーディネーターを木村治美さん（共立女子大学教授）にお願いしています。ゲストスピーカーを何人かご紹介します。まず石毛直道国立民族学博物館教授。日本人は、コーヒー、紅茶、緑茶などを使い分けて飲んでいますが、これは世界的にも珍しい。この文化的な重層構造を話していただきます。

次に作家の小松左京さん。ヨーロッパの喫茶店は、元々サロンから発達したのですが、日本のそれは江戸時代の水茶屋から。その成立と変遷を聞きます。

日本の伊万里焼きがマイセンに与えた影響はよく知られていますが、陶磁器から見たコーヒーの変遷を吉永陽三佐質

県立九州陶磁文化館学芸課普及係長にお願いしています。

その他にも、アイスコーヒー

は日本独特の飲み方だといった「戦後日本のコーヒー飲用」（木村隆吉UCC上島珈琲㈱副会長）、

UCCは世界に先がけて缶コーヒーを開発したのですが、「缶コーヒー文化論」（高田公理愛知学

泉大学教授）など、オーストリア、オーストラリア、スイス、

ジャマイカ、コロンビア、エチオピア、アメリカから、さらに

ロンドンに本部のある国際コーヒー機構の事務総長などのゲストスピーカーも含め実に盛りだ

くさんです。

小泉 パーティもあるんですね。参加はできるのでしょうか。

諸岡 十五日夜、当博物館でのウェルカムドリンク、十六日夜、相楽園会館でのディナーパーティがあり、それぞれ趣向を凝らしています。

小泉 ところで一般の方でも参加はできるのでしょうか。

諸岡 勿論ウェルカムです。参加登録費はお一人三万円で、四月十日迄受け付けています。

小泉 お申し込みは早目に笑。諸岡 内容については、大いに期待していただいて結構ですよ。

（申し込み・問い合わせ）

国際コーヒー文化会議実行委員会事務局

神戸市中央区港島中町六丁目六一二

UCCコーヒー博物館内

TEL (078) 302-18880
FAX (078) 302-18880

SHOPPING

● 額縁
作品のサイズ、色調にあわせ、ぴったりの額をお選びします。どんなデザイン、どんなサイズでも気軽にご相談くださいませ。

トアロード・大丸前
☎ 331-1309

末積製額

La POMME SINCE 1873

元町一番街山側
☎ 331-6195

● アクセサリーブティック
甲羅の裏側は、波のような、おしゃれな模様です。明るい春の光を浴びて、やさしく、輝きます。

● 手づくりのこころを伝える
三角の屋根が目印の西宮北口店。こうばしいパンの香りに誘われて、思わず中をのぞいてみたくなる、おいしいパン屋さんです。

西宮北口店
西宮市甲風園1丁目
入江ビル1F
☎ (0798) 65-3821

 Cascade

富美宝飾
ジュエリー・アドバイザー 岸 富美

中央区下山手通3-1-15
シェンビル5F
(トアロード)
☎ 331-4740

● 真珠と宝石
淡水真珠の天然色とパロツクの魅力。
当店オリジナル商品。
¥500000~¥700000

TASTE



HEIDI

■本店
神戸市灘区水道筋
6-1-18
☎801-4466

● スイス菓子

自分の気持ちをカタチにしたい。あなただけのカスタムメイドチョコを作ります。



うどん・そば
和菓子

麥ちから餅

トアロード
☎331-3250・3251

● うどん・そば・和菓子
ちから餅のうどん・そばや和菓子、お餅などの数々は、いつも変わりなく、肩のこらない味が嬉しいのです。

For Your Favorite Time



フレンチ・ティ
Carette

元町一番街浜側
☎321-1739

● ティールーム
カツブを手にする時は、いつも最高でいたい
マイペースタイムをカレットで。。。姉妹店
“カフェ・ド・ラセール”もご愛顧ください。

● 高級デリカテッセン
純ドイツ式・スコッチ式製法で作られたスモークドサーモン・ハム・ソーセージ。神戸らしい洗練された味をこの冬のギフトにぜひ。



株式会社 トアロード デリカテッセン

〒650 神戸市中央区北長狭通2-6-5(トアロード)
Tel (078)331-6535 FAX (078)332-7374

★かるーく中華が食べたい
人のためのお店

飲茶とは違う小皿中華で
話題のお店。人気の秘密は
小皿ならではのリーズナブルな値段、そして、少人数でいろいろなものが食べられるというところ。上海湯麵（ラーメン）180円（！）海老のチリソース（450



円）、豚足（300円）。何度も足を運びたくなる。天井から下がる照明のシェードの渋めの緑、そして、壁にかかる御自慢の絵々等、店内にも凝った同店、中華大好きの神戸っ子が気軽に立ち寄れる店だ。カップル、女性客にぴったり。

上海俱楽部

神戸市中央区加納町4-16-8

北野坂高山ビルB1・B2

PM4:30AM0 月曜日休
322-11220

★“にしむら”的粹を集めた本格的フランス料理を北の坂の蔦の絡まるシックな煉瓦造りの優雅なたたずまい。その二階がシェ・ラ・メールにしむら。宮水珈琲のにしむらが本格的フランス料理の店としてつくれたスペース。料理、店内の装飾もさることながら、レトロな雰囲気の器もまたすばらしい。オーナーであ

る川瀬喜代子さんの憎い心遣いが隅々まで行き届いている。また、お屋は、Aランチ2500円、Bランチは、3700円とリッチな雰囲気でリーズナブルに楽しめるのも魅力のひとつ。グルメの舌を満足させるにしむらの粋を集めたシエ・ラ・メールにしむら。



★見事な包丁さばきと新鮮な瀬戸内の魚が楽しめる世界の味が楽しめる神戸では日本料理でも他の都市にひけをとらない。三宮東の横丁にあり、陳舜臣さんなら地元の文化人もお馴染み、神戸でも屈指の板前料理店は、榮彌。明石の天然鯛や天然蛸、

寿司、てんぷら、鍋物と、とれたての魚を生かした料理は日本料理の贊の粋。特にふぐにかけては天下一品。お昼はてんぶら定食など手軽な料理で、夜は一品からお任せコースまで幅広く楽しめる。

新鮮な魚もさることながら、御主人の見事な包丁さばきと人柄にひかれて通う客が多い店。

榮彌

神戸市中央区山本通2-1-1-20
AM11時半～PM2時半休
にしむら漁港北野店2F
322-12467



“春の宴”——新たな出会いをつくる——

★老舗の神仙閣に
お昼の新メニュー誕生

神戸に数ある中国料理の中でも、神仙閣は老舗中の老舗。その神仙閣のメニューにお昼のサービスレディースコースが加わった。利用時間は平日午前11時～午後2時。3人以上でひとり3千90円。（税込み）男性も

美味しい中華料理店の多い神戸で、カタチにこだわらない斬新さが若者に人気を呼んでいる。壁面を利用したギャラリーは、シックな雰囲気を醸し出し、おしゃれ心を満足させてくれる。もちろん料理は一流的料理



利用できる。あっさりとした味わいで、四季折々の味覚が楽しめる、ボリューム満点で、リーズナブルなサービスレディースコースがこの春、お勧め。予約問い合わせは、神戸店まで。

神仙閣

神戸店 神戸市中央区下山手通2-13-1

☎ 06-625店341-1-4071

梅田店・大阪駅前第一ビル12F

☎ 06-621-2373

AM 11時半～PM 10
(オーダーストップ PM 8) 無休

TEI・TE

AM 11時半～PM 10

(入店ストップ PM 9) 月曜休

トアロード店
☎ 321-333
南店
☎ 321-3332

人によるもの。本格的な中國料理が気軽に洒落に楽しめる。南店は買い物帰りに気軽にワイワイ立ち寄りたい。20種類のおかずから一品選ぶランチはスープがついて、600円～1200円。こはんが食べ放題なのがうれしい。



★テーブルを囲んで
和気藹々と広東料理を

今までの神戸にはなかつた新しいタイプの焼肉レストラン。一見するとフランス料理店の様な雰囲気だ。肉はすべて和牛。新鮮で肉の質も吟味しているので、タレも素材を生かしてあります。塩タン、800円。

★新鮮な和牛焼肉を
リッチな雰囲気の中で



骨付カルビは大きな骨に肉がついており、鉄板にのせて焼きながら切るダイナミックな趣だ。(100g～800円)。無煙ロースターを使っているのでにおいが洋服につかないのも嬉しい。8名までのVIPルームもあり、商談に利用する人も多い。

帝
神戸市中央区下山手2-14-13
高山ビル1F
☎ 333-18801～2
(オーダーストップ PM 3) 木曜休

ご宴会は“あこや亭”でどうぞ……。

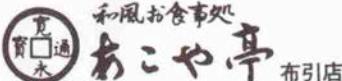


冬にはやっぱり暖かーい「鍋」が一番。あこや亭では名物手打ちうどんをはじめ、鍋物、京風料理、天ぷら料理、その他、バラエティーに富んだメニューを取り揃え、皆様のご来店を心より、お待ちいたしております。

►三階大宴会場
お座敷は200名様まで。舞台付、
レーザー・カラオケもあります。
・分割してもご利用頂けます。
●一階はテーブル席、天ぶら
カウンター、二階はお座敷と
してご利用になれます。



● お料理の内容、ご予算、ご人数等、お気軽にご相談下さい。



神戸市中央区旗塚通 7-1-1 田崎真珠布引ビル ☎ 11時～22時30分
☎ (078) 231-2400(代) ご宴会のご予約はフリーダイヤルで ☎ 0120(078) 058

「花のかたち」より
「花のこころ」を伝えたい。



Schedule

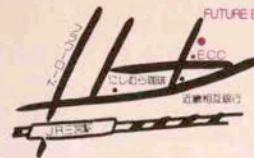
モーニングクラス (AM)	アフターングロス (AM)	イギングクラス (PM)
月	1-3	3-5
火	10-12	3-5
金	1-3	3-5
土	10-12	3-5

自然の中にある 「いのち」に暮ら しを映しとる—



フラワーデザインは、
そのひとつの手段です。
三宮に新しく生まれた
教室で感性を磨いて、
心豊かな人へ……。

マミフラワー・デザインスクール 神戸

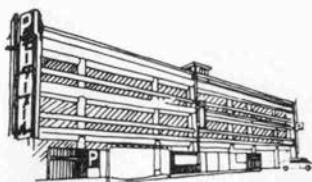
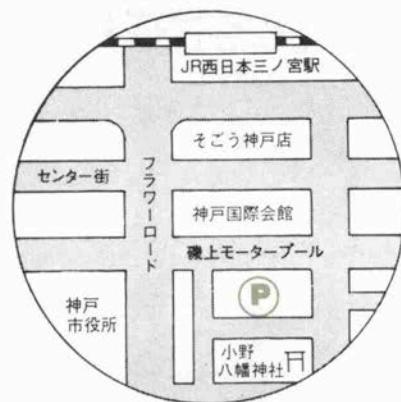


フラワーアザイン HANA・AU
はな あう
TEL・FAX
078-231-8786
花井口一

寺尾啓子



ビジネスに!
ショッピングに!
ご利用ください



磯上モーターパーク

(神戸国際会館前) TEL (078) 251-2662 (8:00A.M.~11:00P.M.)

- 収容台数 350台
- 月極駐車可
- 年中無休

★展望塔の家

★北野クラブ

★プラット
装飾美術館

★お可川

★See You

★セントジョージジャパン

おばあさんのごちそう グラシアニ



例えばフォアグラやキャビア。ウン万円というお金を払ってフランス料理のフ

KITANO MAP

ルコースを食べたのに“こんなものかな?”と感じた経験はありませんか?新しくなったグラシアニは“無理をせず、いつもより少しごちそう”的フランス料理が中心のいわゆる街のレストラン。牛肉の煮込みやブイヤベースなど、少し特別な日に、おばあさんがつくってくれたようなメニューの数々は、全て総支配人守田さんのアイデアです。おすすめは、鯛料理と牛フィレ肉の組み合わせフルコース“シェフの春の夢”(7000円)。ランチも2000円からと、手頃です。披露宴やパーティにもぴったり。春の一日、グラシアニさんのお宅へお呼ばれに行ってみませんか?



■神戸市中央区北野町4-8-1
営11~14 (ランチタイム) 14~17
(ティータイム) 17~22 (ディナータイム) 無休/☎242-0597

・フランス料理
レストラン **北野クラブ**
神戸市中央区北野町1-5-7
☎ 222-5123
△ランチタイム a.m.11:00~p.m.2:30
△ディナータイム p.m.5:00~p.m.10:30

Co. and Sundries House
KAT
Kitano, Kobe

中央区北野町4丁目8-3
ジャスナムアベニュー2F ☎242-5382

神戸で最初に公開された異人館
うろこの家

中央区北野町2丁目
☎242-6530

異人館のユーハイム
ラインの館

中央区北野町2丁目10-24
☎222-6266
10AM~6PM 第3木曜定休

神戸割烹
お可川

中央区北野町1丁目5-10
☎222-3511
11AM~9PM

スカンディナビア料理と
世界の民族音楽の店
ゴッククスタッド

中央区山本通 回教寺院前
☎242-0131
5PM~0:00AM 水曜定休

フランス料理
グラシアニ

中央区北野町4-8-1
☎242-0597 火曜休 予約制

フランス料理
グーニー北野

中央区北野町2丁目7-18
リンクギャラリーB1F
☎242-2562

手づくりのシフォンケーキと
サンドイッチ
ファミリア

北野坂ハウス
中央区北野町2(北野坂)
☎222-3535
11AM~6PM 月曜休

ワインレストラン・ワインハウス
ローテ・ローテ

中央区北野町4丁目9-14
☎222-3200

フランス料理
ビストロドゥリヨン

中央区山本通2丁目13-6
☎221-2727
正午~10PM 月曜休

英國風レストラン
St. George Japan

中央区北野町1丁目2-17
☎242-1234
11AM~3PM (ランチタイム)
5PM~11PM (会員制)

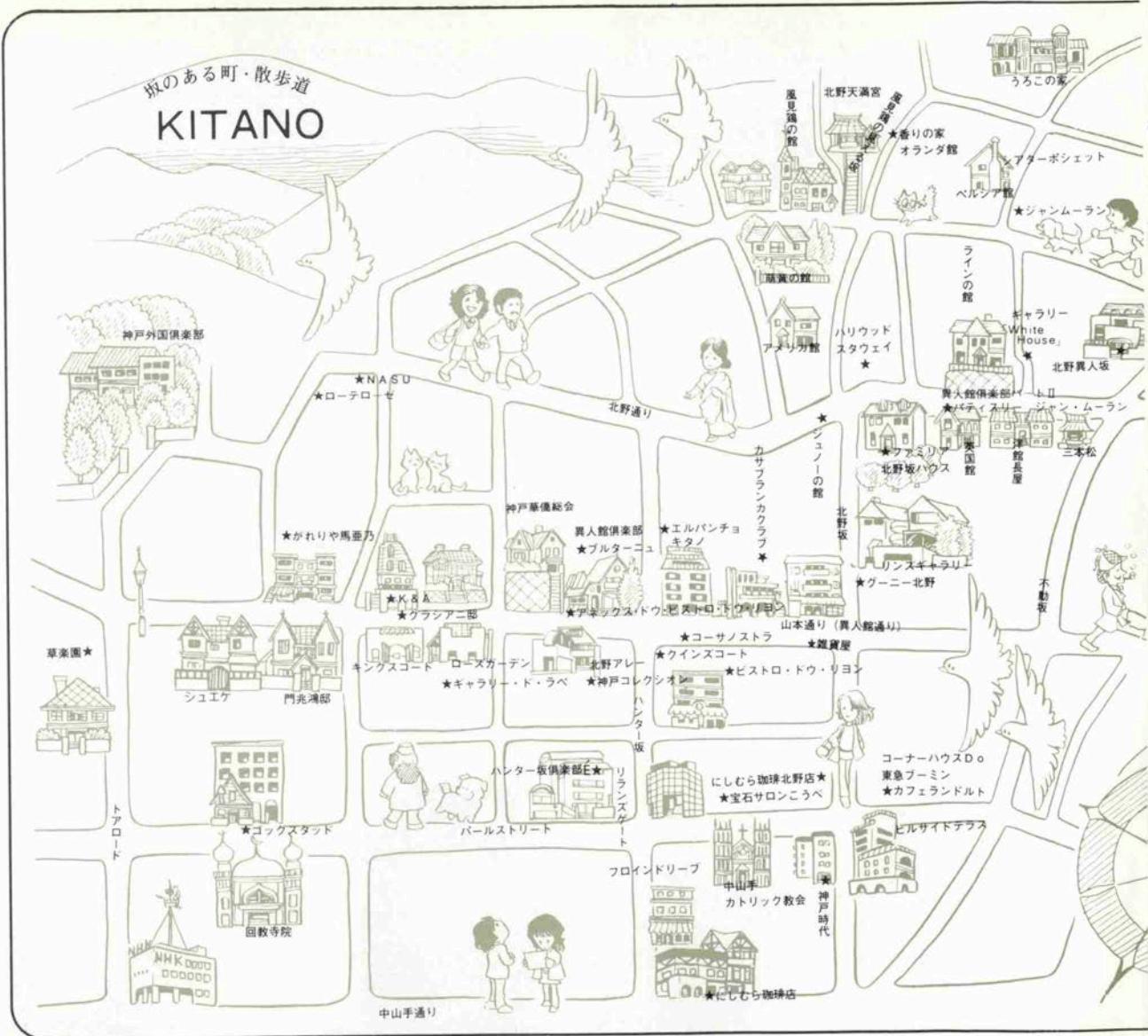
会員制レストラン
インターナショナルゾーン
CASABLANCA CLUB
カサブランカクラブ
中央区北野町3-1-6
☎241-0200・222-0182 (バイロン)
入会金10,000円 お食事 2,000円~
17:00~24:00 (フルコース)

料亭・ラウンジ
北野異人坂
中央区北野町2丁目9-22
☎222-2001
11AM~6PM (ティー・ランチタイム)
6PM~11PM (料亭・ラウンジタイム)

フランス料理
ローズ ガーデン
中央区山本通2丁目8-15
222-1140

フランス料理
ジャン・ムーラン
中央区北野町2-16-8
☎242-4188
11:30AM~2PM
5PM~10PM 水曜休

KITANO



北野物語

文・宮本豊子

写真・中村年延

北野、山本通りを象徴する二匹の名犬。今、ペットにしたいNo.1の勇壮なシベリアン・ハスキーのオスのアサシオとメスのタマ。道で出合えば思わず抱きしめたくなる。黒い毛は光ってみえ、鼻筋と足の白さは、一層白さを増してみえる。タマは、その黒がやや灰色を帯び、よりハスキードogらしい色調で、アサシオより一まわり小柄である。

実は、このアサシオとタマに、昨年11月、赤ん坊が誕生した。お産は富永家のマンションの一室で、朝七時から始まつた。タマも初産なら、家族総出(=夫婦、娘の真理さん)で手伝う富永家にとつても初体験であつた。夕刻の四時までかかつて七匹の仔犬をタマは産み続けた。富永家の一大イベントであつた。仔犬誕生の日から奥さんの仔犬体重測定が始まつた。生まれたとき一番軽かつたのが五二〇g、重かつたのが六百gであつた。

仔犬にも仮の名がついた。乳牛のホルスタインに似たブチのがホルちゃん(写真にいない)気持だけ尾の先が白いキモチ、鼻筋の黒が口近くまで下がり氣味のハナミズ、胴が茶色一色のナミ、頭から背へジグザクの白線を描くイナズマ、背中がちょっぴり白いチヨビ、そして、アサシオそつくりがアサシオジュニア。ちなみに、父親のア

サシオの名は、現若松親方(当時現役)に似ていてこの名になつた。この仔犬たちも一月初めにすべてがもらわれていき、再び、アサシオとタマの生活に戻つている。

そもそも、富永家にハスキー犬が飼われだしたのは、平成元年秋の真理さん誕生日のこと。彼女のおねだりで三宮のペット店でアサシオを父親の辰さんが求め贈つたのがきっかけだ。その翌年、父親の勤める高校へ、二日間、野球観戦に行つた真理さんが、学校前のペット店でタマをみつけ、仲良くなり、店の人のすすめでタマも富永家に仲間入りした。そして、今回のおめでたとなつた。

お人よしのアサシオは街の人気もの。人間の赤ん坊や幼児が大好きで、





▶愛犬家の間で人気ナンバーワンの
シベリアン・ハスキー。母親のタ
マ(手前)と父親のアサシオ。

道で会えば見とれて、カンパンや電柱にぶつかってしまうというほどだ。過日も、北野小学校に逃げこんで、体操の時間の生徒たちと一緒にかけっこしたりして、家人を困らせた。一流レストランのシェフもアサシオファン。人間も食べられないような高級品が両犬の口へ。ジャンムーラン、



▶散歩に出掛けるのも、自宅から公園までは、手さげ袋に入つて往来。
II 山本通り二丁目で

生田神社下のステーキのみその、豚足の梅春園は後援会の会員だ。

さすが、シベリアが原産国のハスキードとあって、雪の降る日が待ちどおしい。日頃は、富永家のマンション(3F)の一等部屋、八畳近くを占領している。地域のペット犬である。

▶愛犬一家の富永アーミリー。左からキモチ、ご主人の殿さん、チヨビ、アサシオ、イナズマ、アサシオジユニア、高校生の真理さん、ハナミズ、奥さんの千恵さん、ナミ。
II 山本通り二丁目で